

2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月30日

上場会社名 株式会社 藤商事
 コード番号 6257 URL <https://www.fujimarukun.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 孝司
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 村上 和繁
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 06-6949-0323

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|-------|---|-------|---|------------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第3四半期 | 18,929 | 12.0 | 1,078 | | 1,310 | | 2,356 | |
| 2019年3月期第3四半期 | 21,518 | | 1,119 | | 1,292 | | 685 | |

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,829百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 505百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第3四半期 | 105.23 | |
| 2019年3月期第3四半期 | 30.02 | |

(注) 2019年3月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、2019年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年3月期第3四半期 | 49,664 | 42,780 | 86.1 |
| 2019年3月期 | 53,557 | 45,729 | 85.4 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 42,780百万円 2019年3月期 45,729百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | | 25.00 | | 25.00 | 50.00 |
| 2020年3月期 | | 25.00 | | | |
| 2020年3月期(予想) | | | | 25.00 | 50.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|---|-------|---|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 25,100 | 10.3 | 3,300 | | 3,500 | | 4,400 | | 196.47 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

・業績予想の修正については、本日(2020年1月30日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年3月期3Q | 24,395,500 株 | 2019年3月期 | 24,395,500 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年3月期3Q | 2,000,045 株 | 2019年3月期 | 2,000,045 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2020年3月期3Q | 22,395,455 株 | 2019年3月期3Q | 22,835,500 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は、2020年1月30日(木)に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出が弱含むなかで製造業を中心に弱さが一段と増しているものの、政府主導による経済政策などを背景に個人消費や雇用情勢が改善し、景気は緩やかな回復基調が継続しました。しかしながら、通商問題の動向や海外経済の不確実性が国内経済に与える影響などには十分留意することが必要な状況にあります。

パチンコホール業界におきましては、のめり込み防止や依存症対策の一環として過度の射幸性を抑えた遊技機の導入をはじめ、さまざまな施策を通じてファンの皆様がパチンコ・パチスロをより安心・安全に楽しめる環境づくりを推進しております。また、遊技機業界におきましては大衆娯楽としてのパチンコ・パチスロの魅力具备了多種多様な遊技機の開発を推進しております。

このような状況のもと当社グループは、ものづくりに対する今までの常識や慣習にとらわれることなく、自らが変化に順応する『変わる挑戦』に挑み続けることにより、新たな試みや独自性の追求など、差別化された商品性の実現を目指しております。そして、ファンの皆様に何度でも楽しんでいただけるとともに、パチンコホール様の収益に貢献できる稼働力を備えた遊技機の安定的な市場投入に取り組んでまいりました。

当連結会計年度から新台市場は新規機に移行しておりますが、パチンコホール様における設置機種稼働は依然として旧規則機が中心となり、新規機市場の販売および稼働は総じて低調に推移いたしました。当第3四半期連結累計期間につきましては、パチンコ・パチスロ遊技機ともに厳しい商戦を強いられたことにより、販売台数が低調に推移いたしました。

また、当期および今後の業績動向を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当第3四半期連結会計期間末において繰延税金資産10億19百万円を取り崩し、法人税等調整額に計上いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高189億29百万円（対前年同期比12.0%減）、営業損失10億78百万円（前年同期は営業利益11億19百万円）、経常損失13億10百万円（前年同期は経常利益12億92百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失23億56百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益6億85百万円）となりました。

※製品別の状況は次のとおりであります。

(パチンコ遊技機)

パチンコ遊技機につきましては、「P貞子 vs 伽椰子 頂上決戦」（2019年11月発売）を市場投入したほか、前連結会計年度に発売したシリーズ機種などを追加販売いたしました。

以上の結果、販売台数は41千台（対前年同期比18.0%減）、売上高156億98百万円（同7.3%減）となりました。

(パチスロ遊技機)

パチスロ遊技機につきましては、「S喰霊-零- 運命乱 ～うんめいのみだれ～」（2019年11月発売）、「Sリング 恐襲ノ連鎖」（2019年12月発売）を市場導入したほか、第2四半期に発売しました「S呪怨 再誕 AT」を継続販売いたしました。

以上の結果、販売台数は7千台（対前年同期比38.9%減）、売上高32億29百万円（同28.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は319億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億71百万円減少いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が26億15百万円増加したことに対し、現金及び預金が40億45百万円、未収還付法人税等が6億63百万円、原材料及び貯蔵品が5億94百万円減少したことによるものであります。固定資産は177億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億21百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券が2億52百万円増加したことに対し、繰延税金資産が12億46百万円、長期前払費用が2億31百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は496億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億92百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は51億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億70百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が7億96百万円、賞与引当金が3億9百万円減少したことによるものであります。固定負債は17億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ26百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は68億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億43百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は427億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ29億48百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失23億56百万円および剰余金の配当11億19百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は86.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績および第4四半期における業績見通しなどを勘案し、通期連結業績予想の見直しを行った結果、2019年10月30日に公表した2020年3月期の通期連結業績予想を修正いたしました。

詳細は、本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、2020年3月期の期末配当につきましては、2019年5月10日発表の配当予想からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 22,211 | 18,166 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,085 | 5,700 |
| 商品及び製品 | 3 | 250 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,709 | 4,115 |
| 前渡金 | 2,483 | 2,563 |
| 未収還付法人税等 | 817 | 154 |
| その他 | 1,265 | 1,105 |
| 貸倒引当金 | △102 | △153 |
| 流動資産合計 | 34,473 | 31,902 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 3,442 | 3,315 |
| 土地 | 3,135 | 3,135 |
| その他（純額） | 2,026 | 2,298 |
| 有形固定資産合計 | 8,604 | 8,749 |
| 無形固定資産 | 305 | 309 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 3,157 | 3,409 |
| 長期前払費用 | 3,080 | 2,849 |
| 繰延税金資産 | 3,062 | 1,815 |
| その他 | 1,178 | 1,118 |
| 貸倒引当金 | △305 | △489 |
| 投資その他の資産合計 | 10,174 | 8,703 |
| 固定資産合計 | 19,084 | 17,762 |
| 資産合計 | 53,557 | 49,664 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 4,151 | 3,354 |
| 未払法人税等 | 308 | 61 |
| 賞与引当金 | 463 | 153 |
| 役員賞与引当金 | 46 | — |
| その他 | 1,127 | 1,556 |
| 流動負債合計 | 6,095 | 5,125 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 826 | 852 |
| その他 | 905 | 905 |
| 固定負債合計 | 1,732 | 1,758 |
| 負債合計 | 7,827 | 6,884 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,281 | 3,281 |
| 資本剰余金 | 3,228 | 3,228 |
| 利益剰余金 | 41,147 | 37,670 |
| 自己株式 | △2,324 | △2,324 |
| 株主資本合計 | 45,332 | 41,856 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 399 | 925 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △2 | △0 |
| その他の包括利益累計額合計 | 396 | 924 |
| 純資産合計 | 45,729 | 42,780 |
| 負債純資産合計 | 53,557 | 49,664 |

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

| | 前第3四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年12月31日） | 当第3四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年12月31日） |
|---------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 21,518 | 18,929 |
| 売上原価 | 10,386 | 8,770 |
| 売上総利益 | 11,132 | 10,158 |
| 販売費及び一般管理費 | 10,012 | 11,237 |
| 営業利益又は営業損失（△） | 1,119 | △1,078 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5 | 3 |
| 受取配当金 | 58 | 58 |
| 貸倒引当金戻入額 | 75 | — |
| その他 | 44 | 52 |
| 営業外収益合計 | 182 | 114 |
| 営業外費用 | | |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 235 |
| シンジケートローン手数料 | 6 | 107 |
| その他 | 4 | 3 |
| 営業外費用合計 | 10 | 346 |
| 経常利益又は経常損失（△） | 1,292 | △1,310 |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 0 |
| 固定資産除却損 | 21 | 3 |
| 特別損失合計 | 21 | 3 |
| 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△） | 1,270 | △1,313 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 366 | 23 |
| 法人税等調整額 | 218 | 1,019 |
| 法人税等合計 | 584 | 1,042 |
| 四半期純利益又は四半期純損失（△） | 685 | △2,356 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△） | 685 | △2,356 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|-------------------|--|--|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 685 | △2,356 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △179 | 525 |
| 退職給付に係る調整額 | 0 | 1 |
| その他の包括利益合計 | △179 | 527 |
| 四半期包括利益 | 505 | △1,829 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 505 | △1,829 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

特定子会社の異動はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、第2四半期連結会計期間において、株式会社ミラクル、株式会社オレンジを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。